

งานแถลงข่าว
บมจ. โตเกียวมารีนประกันภัย (ประเทศไทย)
เผยแพร่ทิศทางธุรกิจและกลยุทธ์องค์กร ปี 2561”
วันพฤหัสบดีที่ ๑๖ มิถุนายน พ.ศ. 2561









Management

Paichayon

Pitch

Norwint

Tokio Marine Safety Insurance



05 June 2019

BANGKOK 2nd

Jiji News Bulletin

時事速報

《トップニュース》

首相にプラユット氏選出へ＝軍が影響力維持

【バンコク時事】タイ国会は5日にも次期首相を選出する。2014年5月のクーデター後に発足した軍事政権を率いてきた元陸軍司令官のプラユット・チャンオーチャー暫定首相（65）の続投は確実。新内閣が発足すれば5年ぶりに民政に移行するが、引き続き親軍勢力が政権中枢を担い、軍の政治への影響力が維持されることになった。

首相指名選挙は3月の総選挙で選出された下院議員500人に軍政が事実上任命した上院議員250人を加えた計750人により実施。反軍勢力は新未来党党首のタナトーン氏を統一候補として擁立した。

上院議員の支持が見込めるプラユット氏は首相指名選挙で有利な立場だが、政権を安定させるには下院だけで過半数の勢力が必要なため、総選挙で第2党となった親軍政党の国民国家の力党（116議席）は多数派工作を展開。第4党の民主党（53議席）、第5党のタイ誇り党（51議席）と連立で合意したほか、中小政党16党の支持を取り付けた。

反軍勢力は第1党となったタクシン元首相派のタイ貢献党（136議席）、第3党の新未来党（81議席）を中心に政権樹立を目指した。しかし、政権奪取に不可欠だった民主党と誇り党の協力を得られなかった。

タイでは01年以降、総選挙でタクシン派の政党が圧勝を続けてきた。軍政は貢献党の単独過半数を阻むため、特定の政党が大勝しにくい選挙制度を導入。総選挙後は選挙関連法に違反した疑いがあるとして、憲法裁判所がタナトーン党首の議員資格を停止するなど、躍進した新未来党への圧力も強まっていた。

新会社は「東京海上セーフティー・インシュランス」＝来年初め統合完了へ

【バンコク時事】東京海上グループのタイ現地法人・タイ国東京海上火災保険は4日、同グループが昨年6月に買収を発表したタイの保険大手セーフティー・インシュランスと、タイ国東京海上との合併新会社の名称を「東京海上セーフティー・インシュランス」にすると発表した。

発表によると、合併・統合作業はタイ保険事業管理委員会（OIC）の承認を得て、2020年初めに完了する予定。東京海上セーフティー・インシュランスは、タイ全土に拠点を拡大し、グローバル・スタンダードに基づく多様な商品とサービスを提供することで、今後3年以内に収入保険料（GWP）で217億バーツ、純利益で11億バーツを目指すとしている。

セーフティー・インシュランスのスティーチャイ最高経営責任者（CEO）は「東京海上は日本企業顧客と海上保険事業に強く、セーフティーはタイで長年にわたって有力保険会社の地位を維持し、自動車保険に強いなど両社は異なった強みを持っている」と強調した。



4日の記者会見後、記念撮影する東京海上セーフティー・インシュランスの新経営陣ら＝タイ国東京海上提供

今年の輸出見通し、1%増に下方修正＝世界の需要減退で一船荷協会

5日付のタイ英字紙バンコク・ポスト（経済2面）によると、タイ船荷協会（TNSC）のカンヤパック会長は今年の輸出見通しについて、米中貿易紛争の激化に伴う世界の需要減退を理由に、4月時点の前年比3%増との予想を1%増に下方修正したことを明らかにした。

同会長は、タイの今年の輸出は世界経済の減速、サプライチェーンの寸断をもたらしている米中貿易紛争など、数多くのリスク要因に直面していると指摘。商業省が最新報告で、今年1～4月の輸出が前年同期比1.9%減の805億ドル、輸入が同1.15減の800億ドルとなり、約5億ドルの貿易黒字になったと発表したことに言及した。

TNSCは4月に今年の輸出の伸び率予想を前年比5%増から3%増に下方修正していた。（時事）

05 June 2019

BANGKOK 2nd

Jiji News Bulletin

時事速報



'Foster a sustainable future'

Tokio Marine Safety Insurance (Thailand)

General Meeting

